

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】 第 1 部門第 2 区分

【発行日】 令和 6 年 8 月 8 日(2024.8.8)

【国際公開番号】 WO2023/095425

【出願番号】 特願 2023-563527(P2023-563527)

【国際特許分類】

A 61 J 1/20(2006.01)

【F I】

A 61 J 1/20 314 C

10

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 3 月 12 日(2024.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

20

バイアルに装着可能なバイアルアダプタであって、
前記バイアル内の液体を排出可能な液体流路と、
吸入口を備え、前記バイアル内へと気体を吸入可能な気体流路と、
前記気体流路に配置され、前記バイアル内の気体が前記吸入口から排出されることを規制する逆止弁と、

前記気体流路内で、前記バイアル内から前記吸入口へ向かう気体の排出方向での圧力が所定圧力以上に達した場合に、前記逆止弁の誤動作を規制する動作規制部と、を備える、
バイアルアダプタ。

【請求項 2】

30

前記逆止弁は、変形板部を備えるダックビル弁であり、
前記動作規制部は、前記ダックビル弁の前記変形板部に当接して前記ダックビル弁の前記変形板部の裏返り変形を規制する変形規制部である、請求項 1 に記載のバイアルアダプタ。

【請求項 3】

前記変形規制部は、前記気体流路内で延在し、一端が前記ダックビル弁の前記変形板部の裏側に配置されている、棒状部である、請求項 2 に記載のバイアルアダプタ。

【請求項 4】

前記変形規制部は、
前記気体流路内の前記排出方向での圧力が前記所定圧力未満の場合に、前記ダックビル弁の前記変形板部に当接せず、

40

前記気体流路内の前記排出方向での圧力が前記所定圧力以上の場合に、前記ダックビル弁の前記変形板部に当接する、請求項 2 又は 3 に記載のバイアルアダプタ。

【請求項 5】

前記気体流路内に配置され、気体を流通可能であって液体を流通不能な、疎水性フィルタを備える、請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載のバイアルアダプタ。

【請求項 6】

前記気体流路は、容積を変動可能な変動空間を区画する容積変動部を備え、
前記容積変動部は、前記気体流路内の圧力に応じて変形可能な変形膜を備える、請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載のバイアルアダプタ。

【請求項 7】

50

前記容積変動部は、前記変形膜が固定され、前記変形膜との間に前記変動空間を区画する膜固定部を備え、

前記吸入口は、前記膜固定部に形成されており、

前記逆止弁及び前記動作規制部は、前記吸入口に配置されている、請求項 6 に記載のバイアルアダプタ。

10

20

30

40

50